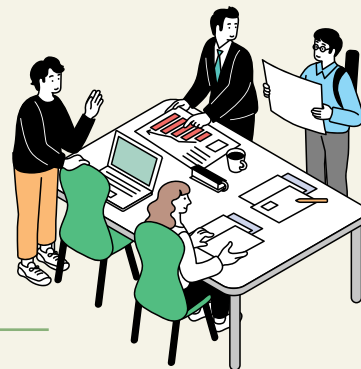


2025年度

リネーブルの仕事体験プログラム

小さな「できた!」から、確かな自信へ



▶ はじめの一步の仕事体験

「働きたい気持ちはあるけれど、自分に合った仕事が何かわからない」という方が、ご自身のペースで「これならできる!」という自己理解や達成感を持つためのプログラムです。

施設内仕事体験

自分のペースに合わせて自動車部品の組付作業を体験します。



施設外仕事体験

チームで体を動かしながら活動したい方向けです。企業の敷地内の草刈りやマンション清掃など、目に見える成果が達成感につながり、社会とのつながりを実感できます。



▶ 実践型仕事体験プログラム: 4つの専門コース

「面白そう」「学んでみたい」という好奇心を起点に、どんな仕事にも共通して求められる「働く力」の土台を築く、本格的な仕事体験です。4つの専門コースを通じて、働くために必要な「ポータブルスキル」(持ち運び可能な能力)を養います。



クリエイターコース

「Canva」を使い、まずは自分の作品集(ポートフォリオ)制作から基本操作を学びます。イベントチラシなどの広報物を題材に、実践的な制作に挑戦し、スキルを磨きます。



3DCADコース

初心者でも直感的に使えるソフト「TinkerCAD」からスタート。操作に慣れたらプロ設計者も使う「Fusion」という本格的なソフトにも挑戦できます。



IoT開発コース

地域企業の「もっと仕事が楽にならないか?」というリアルな課題にチームで挑戦します。プログラミング経験がなくても大丈夫です。



KAIZENコース

施設内仕事体験(自動車部品の組付作業)を題材に「仕事のプロセス」と「自分が働きやすい環境づくり」という2つの「カイゼン」に挑戦します。現状分析と自分の働き方のクセを客観視する力を養い、問題発見・解決能力を身につけます。

※実践型仕事体験プログラムの詳細は裏面へ →

▶ デジ・モノプロジェクト: プロの現場で、スキルを磨く

より実践的なスキルを学びたい意欲のある方向けのプログラムです。

(このコースへの参加はある程度のスキルが必要となります)

企業から実際に業務を請け負うため、納期や精度が求められる本番さながらの環境で、地域企業の課題解決に直接貢献する貴重な経験を積むことができます。

《 現在実施しているプロジェクト 》

3DCAD(治具制作)、IoT開発、動画制作



実践型仕事体験プログラム

4つの専門コースを通じて、働くために必要な「ポータブルスキル」(持ち運び可能な能力)を養います。

- ✓ クライアントの意図を汲み取る力
- ✓ 計画性と納期意識
- ✓ チームビルディング
- ✓ 論理的思考と問題解決力
- ✓ 報告・連絡・相談の実践力



クリエイターコース

デザインツール「Canva」を使い、まずは自分の作品集(ポートフォリオ)を作りながら基本操作を学びます。操作に慣れてきたら、イベントチラシなど内部の広報物を題材に実践的な制作に挑戦し、スキルを磨きます。デザイン未経験でも専門スタッフが丁寧にサポートするので安心です。自分の興味を表現する力や、クライアントの意図を形にする創造力を育みます。



3DCADコース

初心者でも直感的に使える「TinkerCAD」からスタートします。操作に慣れてきたらプロの設計者も使う「Fusion」という本格的なソフトにも挑戦できます。「ものづくりが好き」という気持ちを大切に、ソフトウェアの操作を基礎からじっくり学び、自分が思い描いた形を論理的に設計する力を育みます。設計したデータは実際に3Dプリンターで出力し、自分の手で「モノ」として形にする喜びも体験できます。



IoT開発コース

地域の会社の「もっと仕事が楽にならないか?」というリアルな課題に、チームで挑戦します。プログラミング経験がなくても大丈夫です。

▶ Step1: 「見る」ことからスタート

まず先輩が企業案件に取り組む様子を見学し、仕事の流れを掴みます。

▶ Step2: ノープログラミングで挑戦

次に、SiO(※)を使い「自分で動かせた!」という楽しさを体験します。

▶ Step3: 本格的なプログラミングへ

自信がつき、もっと学びたくなったら、Pythonなどの本格的なプログラミング言語を学びます。

(※) SiO: 工場の機械制御などに使われるコンピューターのこと。IoTとはモノをインターネットにつなぎ、仕事や暮らしを便利にする技術のことを表します。



KAIZENコース

「施設内仕事体験」で行う自動車部品の組付作業を題材に、「仕事のプロセス」と「自分が働きやすい環境づくり」という2つの「カイゼン」に挑戦します。現状を分析し、自分の働き方のクセを客観視する力を養い、どんな職場でも活かせる問題発見・解決能力を身につけます。

《メンター制度が育む、教え合い、共に成長する文化》

先行してプログラムに参加をする若者がメンターとなり、後輩をサポートします。誰かに教える経験は、リーダーシップを育む絶好の機会となり、お互いが共に成長できる環境となります。

リネーブルの支援は、若者が「支援される側」から、そのスキルを活かして「地域社会の活力」へと変わる循環を生み出し、誰もが自分らしく生きられる地域社会を実現することを目指しています。

